



「五弁の花」兵庫県は摂津・播磨・丹波・但馬・淡路の五弁からなっている

発行所/ 兵庫県看護連盟
TEL.078-382-3150
責任者/ 春江 ハル子

新スローガン

「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」

兵庫県看護連盟会長 春江 ハル子



兵庫県看護連盟会員の皆様は、ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

令和2年1月、中国武漢から端を発した新型コロナウイルス感染拡大は、一瞬にして世界中に広まり、日本においても例外ではなく点から面へと広がりを見せ、医療物資の不足する中、看護職の皆様は緊張と不安の中で懸命に職務を全うしていただいたことに、心より敬意と感謝の意を表します。

再度の感染拡大期に入り第2波への懸念が余儀なくされている今、一人ひとりが基本的感染防止対策と新しい生活スタイルを確実に実践し、この国難ともいわれる荒波を乗り越えたいものです。

兵庫県看護連盟は、通常総会を7月18日（土）14：00～15：00に開催いたしました。総会参加者を最小限とし、会員の皆様から初めて委任状をいただきました。また、総会を充実させるために、事前に総会要綱を参加者にお送りし、提出議題はすべて可決成立いたしました。今年度の連盟活動は会員お一人おひとりに情報が届けられるよう“確かな組織づくり”を目指して参ります。一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

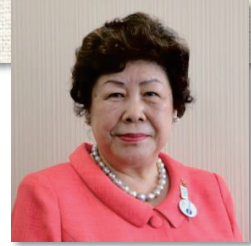
今年は日本看護連盟設立60周年、ナイチンゲール生誕200年、看護の日制定30年と記念すべき年です。しかし、多くの行事がコロナ禍で延期・中止を余儀なくされました。が、記念すべき年の第一歩として、新しいスローガンが誕生いたしました。「**届けよう看護の声を！私たちの未来へ**」看護の力で健康な社会をつくるために、心をひとつに“あなたの声”を未来に届け、これからの60年に向けて歩んでまいりましょう!! 「明るい看護の未来のために 明るい日本の未来のために」

兵庫県看護連盟は、看護協会とともにコロナ感染に伴う要望書の提出や多くの皆様から支援物資を賜りました。あらためて心より感謝申し上げます。



五弁の花によせて

日本看護連盟 会長 大島 敏子



兵庫県の会員の皆様 こんにちは。

コロナお見舞い申し上げます。

すべての看護職が、いつも以上に感染管理に注意し、自らの恐怖や不安を持ちながらも、おひとりお一人の立場で最善の努力をして下さっていることを感謝しています。日本の死亡率を低く抑えているのは、臨床の看護の力と確信しています。

今後は、長期的な視点をもってソーシャルディスタンスで新たな生活・看護の仕方を模索しながら、感染拡大を防いで進んで参りましょう。

昨年の第25回参議院選挙では、石田まさひろ参議院議員が、二期目の当選を果たすことが出来ました。皆様のお力と感謝しています。しかし、会員数だけの得票が得られなかったことは残念であり、真摯に受けとめ、今後の活動の仕方を見直してゆきたいと考えます。

日本看護連盟は、創立60周年を迎えました。還暦を迎えるまでに先輩看護職が築いてきた、血と汗と涙の結晶が現在として存在します。この活動を継続・発展させて参ります。

子年は、新しい生命力が創造され「子孫繁栄」をもたらす年。

看護協会の政策実現をめざし、看護職の地位向上に向かい、共に更なる政治参加に邁進して参りましょう。



兵庫県看護協会 会長 成田 康子



新型コロナウイルス感染症対応には、看護職をはじめ多くの医療従事者の皆さまにご尽力いただき感謝申し上げます。緊急事態宣言が解除され、徐々に社会経済活動が再開されてきています。兵庫県看護協会も「感染しない・させない・広げない」という協会の「新たな事業様式」の方針のもと、覚悟をもって活動を再開しています。

令和2年度は、令和元年度の4つの重点方策、1. 地域包括ケアを担う人材育成、2. 地域包括ケアの看護提供体制構築と推進、3. 看護職が健康で安全に働き続けられる職場環境づくりの推進、4. 支部、施設での平時の健康危機体制の推進を踏襲し、5つ目に「組織力の強化」を追加しました。人生100年時代の県民の幸せと看護職のやりがいの創造を2040年を見据えて、取り組みの強化を図ることを目的にしています。

また、今年はナイチンゲール生誕200年を記念し、Nursing Nowキャンペーンが世界的に繰り広げられています。ナイチンゲールの看護覚え書に「新鮮な空気」とあります。まさに今の新型コロナウイルス対応で言われている「換気」のことです。ナイチンゲールが著した看護の基本は200年たった今も変わらないことを、現在に生きる私たちに教えてくれているようです。

今年も重点目標の達成に向けて、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

兵庫県看護連盟通常総会によせて

参議院議員 たかがい 恵美子

兵庫県看護連盟の皆さま、こんにちは。いつも温かくお支えいただき心より感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の対応については、いのちの最前線で緊迫する時間が続いているなか、会員の皆様の多大なるご貢献に心から敬意を表しますとともに深く感謝を申し上げます。

皆様から寄せられた現場の声と御要望は、自民党看護問題対策議員連盟メンバーで関係各所に働きかけ、看護職の安全な就業環境の確保と手厚い報酬の担保、広域調整システム構築の補助、保育・介護等家族への支援を含む就業継続支援など様々な事業が実施されております。



西村大臣へ申し入れ

看護学生など医療関係職種等の各学校における実習等の弾力的な運用や特別措置についても対応しております。新たな生活様式が実践されていく中、長期戦に備え万全の準備が必要です。東京オリンピック・パラリンピック実行本部の役員としても、来年開催に向け様々な対策を講じて準備を進めております。コロナからの復活五輪・震災復興五輪として、歓喜溢れる大会の開催を心待ちに、苦難を乗り越えてまいりましょう。

これからも皆様実感していただける看護政策が発信されるよう、がんばってまいりますので御指導くださいますようお願い申し上げます。

参議院議員 石田 まさひろ

兵庫県看護連盟のみなさま、日頃よりご支援を賜りありがとうございます。

医療の現場、介護の現場、そして家庭においても未だ新型コロナウイルスと戦い、疲労の中絶え間のない不安な日々をお過ごしになられていると思います。

今年はまだ、新型コロナウイルスの対応に追われる日々でした。現場から多くの声をいただき、課題の解決と看護職のみなさまのために少しでも力になれるよう活動し続けてまいりました。

その結果、第二次補正予算では、看護職への慰労金給付をはじめ、病院への補助金、医療用マスクなどの調達強化、通院に必要な地域公共交通の感染防止対策補助金等を実現することができました。さらに、訪問看護ステーションなど中小企業等の資金繰り支援強化や産休前妊婦の休業補償、看護師養成のための学内演習用シミュレーター等の貸与も行うことになりました。

そして、大切なことは感染の拡大を抑え、死者をいかに減らすか。日本の医療にとって、国民を守るために重要な局面は続きます。兵庫県民の健康は、兵庫県看護連盟の会員のみなさまが持つ看護の力により守られています。私も、国政の場で日本の医療を守るため引き続き活動を続けて参りますので、力を合わせ看護の力でこの未曾有の危機を乗り越えていきましょう。



本会議質問（新型コロナウイルス、オリンピック・パラリンピック）



ニッポン放送Voice of Worker



厚生労働委員会
（コロナ社会保障・労働問題）



省庁からの
オンラインレクチャー

衆議院議員 あべ 俊子



先般の新型コロナウイルス感染症対策への皆さまのご尽力に、心より感謝申し上げます。
先般の状況から、新型コロナウイルス感染症へは長期的な対応が必要となって参りました。
これからも、看護職の皆さまには、現場や生活全般において大変なご苦労・ご負担をおかけすることになるとは思いますが、医療者支援、看護職支援の充実に、努めて参る所存です。



地元岡山のデイサービスでのミニ集会

新型コロナウイルス感染症者の「いのち・暮らし」を守るために、まずは、最前線にいる看護職の「いのち・暮らし」を守る必要があります。第二次補正予算の編成時には、病院等、訪問看護ステーション、介護福祉施設等への防護具確保や、医療従事者への慰労金確保のため、関係各所との調整に奔走しました。新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、医療現場、医療者の家族を守る支援策の実現に努力して参ります。迅速な支援の実現に努めてまいりますので、現場からの忌憚ないご意見をいただけますと幸いです。

平穏な日々が戻りますよう、国政にて精一杯活動して参ります。
引き続きご指導賜りますよう、よろしくお願いいたします。

衆議院議員 木村 やよい



兵庫県看護連盟の皆さま、こんにちは。

大雨による被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

また、コロナ禍において、「医療崩壊寸前」との報道がけして大げさではなかった中で、現場で医療崩壊を食い止め、地域の医療と健康福祉をお守りくださった看護職の仲間たちを誇りに思います。

自民党では、令和3年度の予算の柱となる「骨太方針」が示されました。時節柄、感染症対策、自然災害対策が主流となりましたが、やはりこれからの医療の在り方、来年春には改定となる介護報酬等、尊厳とQOLをまもる、いわゆるウェルビーイングという視点を含めた議論を進めていきたいものです。地域保健機能の強化については、私が政務官でいるうちに土台作りをする所存です。

この夏は、熱中症対策と感染症対策を並行しなければなりません。
withコロナ、afterコロナの日本の看護・医療提供体制整備に向けて努力してまいります。コロナ禍を経てあぶり出されたさまざまな課題を改善し、「コロナの前より住みやすくなった！」と実感していただける日本にしていきたいです。日本の医療と看護職の皆さまの労働環境と健康を守るよう頑張ります。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



安倍総理に提言提出

令和2年度 兵庫県看護連盟通常総会

日 時 : 令和2年7月18日(土) 14:00~15:00 会 場 : ラッセホール
当日参加者数 : 53名(会員:27名・議長:2名・役員・支部長:24名)
委任状 : 5,450名(6月4日現在会員数:5,659名)

兵庫県看護連盟通常総会は、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される折、参加人数、時間を縮小し開催しました。参加人数に関しては、100名に対し1名の参加者を各地区で割り振りし選出して頂くと共に、会員の皆様からは委任状を頂き、また参加者には総会要綱を事前に送付しご意見を頂いた為、報告事項、審議事項共にスムーズに可決成立しました。ご出席頂くべきご来賓の方々からは、温かい祝辞や激励のメッセージを頂きました。新役員、支部長も承認され新しいスローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」のもと、心ひとつにして組織強化に向け取り組んでいくことになりました。全員で唱和する綱領宣言は、感染防止の為、栄宏会支部笹野支部長に代表して宣言して頂きました。会場の外では、青年部岡山幹事により日本看護連盟青年部活性委員会作成の「#ありがとうにありがとう」のビデオが上映され、総会前のひととき心に響くメッセージでした。異例づくめの総会でしたが感染対策を十分考慮し無事終了しました。



ソーシャルディスタンスを取った会場



受付で検温



北播・栄宏会
笹野支部長による綱領宣言



青年部岡山幹事による
「#ありがとうにありがとう」のビデオ上映



新役員・支部長のみなさまよろしくお祈りします！



退任の役員・支部長のみなさまお疲れ様でした！

令和2年度 活動計画

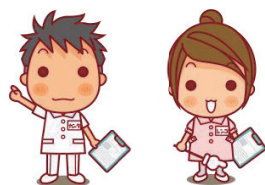
重点方針

1. みえる活動 2. 行動する会員 3. 確かな組織づくり

下線部分は新規事業

目的	目 標	方 針	活 動
組織力の強化・拡大	1.組織及び支部 組織の強化と 活動の周知徹底	1)組織の規約に基づいた効率的な運営 2)財政の健全化と適正化 3)主体的支部活動の支援と情報の共有化 4)自律した会員の育成を目指した研修の推進研修 計画は別紙参照 5)支部役員・リーダーの意識強化	1)-(1) 組織運営上の書類を整備し継続的な組織運営を行う -(2) 日本看護連盟と連携した諸規約の見直しを行う -(3) 規約の改正と申し合わせ事項の整備を行う 2)-(1) 経費の削減に努め、連盟活動の活性化を図る -(2) 予算の範囲内での活動を定期的に監査・評価する 3)-(1) 支部役員会や支部の研修などで連盟活動を説明する機会を持つ -(2) 基礎研修・統基礎研修を積極的に実施する(受講修了証発行) -(3) 支部内の新入会員研修の開催の機会と場を設ける -(4) <u>支部の活動をホームページにアップし会員にタイムリーに発信する</u> 4)-(1) 未入会者及び連盟会員に対し連盟活動の理解を深め、選挙への参加と親しみやすい研修を企画する -(2) 新入会員・支部主催の基礎研修を継続して青年部が担当する -(3) 看護職国会議員のビデオメッセージを活用する -(4) 国会見学の目的を明らかにし、学びを深め、見学者からの情報発信をする(感想をホームページに載せる) -(5) 新任役員・新任支部長・新任支部役員(施設支部を含む)研修を企画し、組織図と組織体制、支部における活動についての理解を深める 5)-(1) 各支部会員のモチベーションを高める -(2) 役割が発揮できるリーダーの育成を支援する -(3) 各支部において県会議員・市会議員との定期的な会合を設け交流を深める
	2.会員数の増加と 会員の育成	1)2020年度の増員目標数の設定と入会の促進 (1)正会員・特別会員 (2)看護職賛助会員 (3)一般賛助会員 (4)学生会員 (5)看護協会理事 (6)公立病院や看護系大学の会員 (7)医療機関以外の施設で働く看護職員 (8)未加入施設 2)支部活動を踏まえた会員増の目標管理 3)退会者を防止 4)看護管理者・教育者の意識強化 5)若手会員・男性会員の活性化 6)OB活動の活性化	1)-(1) <u>2020年度は*直近の最多連盟会員数を目標とする(正会員・特別会員の合計6,606人以上)</u> <u>参考(*2015年度:平成27年度日本看護連盟会員数:204,744人、兵庫県同年度6,606人)</u> 正会員・特別会員数を6,129名(2019年度)から477名増やす -(2) 看護職賛助会員を21名(2019年度)から7名増やす -(3) 一般賛助会員を45名(2019年度)から171名増やす -(4) 学生会員を増やす -(5) 看護協会役員・理事への継続的な入会を促進する -(6) 公立病院や看護系大学の会員増に向けて看護協会と検討する -(7) 医療機関以外の施設で働く看護職員の入会に向けて交流の機会を設ける -(8) 未加入者の多い施設の会員増に向けて交流の機会をつくる 2)-(1) <u>目標管理のスケジュール 3月~4月:会員増の重点取り組み計画の立案(支部意見を踏まえる)</u> <u>8月:取り組みの中間評価(支部活動評価を踏まえて)12月:各支部発表・情報交換・評価 2月~3月:次年度への取り組み課題の明確化</u> 3)-(1) 産休・育休者に連盟会員の継続を働きかける -(2) 定年退職者に特別会員として変更を依頼する 4)-(1) 近畿ブロック看護管理者等政策セミナーへの参加を促す -(2) 看護協会理事と連盟役員との合同会議を開催する -(3) 協会合同の「管理者および施設代表者研修として看護政策者研修」を企画する 5)-(1) 若手活動を支援する委員会・機会・場を設け、政策実現につなげる -(2) 県内のポリナビワークショップを活性化する 6)-(1) <u>OB活動を支援する委員会・機会・場を設け、政策実現につなげる</u> -(2) <u>OB会員が若手会員と交流できる場を設ける</u>
	3.看護協会や他団体との連携・協働のさらなる推進	1)看護協会・看護関係団体(兵庫県看護学校協議会・民間病院協会看護部会長会・助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会・保健師及び行政担当者)との連携強化・交流の促進 2)支援団体との交流の促進(兵庫県歯科技工士会など) 3)支援企業との交流の促進 4)看護系教育機関との交流の促進	1)-(1) 看護協会・看護関係団体(兵庫県看護学校協議会・民間病院協会看護部会長会・助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会・保健師及び行政担当者)と看護政策について話し合いの機会を設ける -(2) 看護協会・看護関係団体(兵庫県看護学校協議会・民間病院協会看護部会長会・助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)の総会や役員会に出席させてもらい、交流の機会を持つ -(3) 兵庫県看護連盟三役と兵庫県看護協会会長等の定期的な話し合いの場を設け、有機的な連携・協働の在り方や状況を把握し、課題を整理する -(4) 兵庫県看護協会の各種の研修、委員会などの機会をとらえて、看護連盟の歴史を伝え、施策や事業を推進する看護協会と政治活動をする看護連盟との連携の重要性を説明する 2)-(1) 支援団体を訪問し、研修を通じた交流の機会を増やし、政策実現につなげる 3)-(1) <u>支援企業を訪問し、交流の機会を増やし、政策実現につなげる</u> 4)-(1) 看護系教育機関を訪問し、交流の機会を増やし、政策実現につなげる

目的	目 標	方 針	活 動
組織力の強化・拡大	4.広報活動の強化・充実	1)会員に向けた広報活動の充実・強化 2)ナーシングナウキャンペーンの推進 3)選挙活動に有効なインターネット広報ツールの活用	1)-(1) 機関誌「五弁の花」以外にニュースレター「News Hyogo」を発行により、情報提供の継続・充実を図る -(2) ホームページを活用したタイムリーな情報提供を行う(特に研修案内・感想、支部・青年部の活動内容) -(3) ホームページアクセス数の推移を把握し、公表する 2)-(1) 看護の日・看護週間にちなんだ日本看護連盟事業「地方議員の看護体験」を実施し体験・感想をホームページに掲載する -(2) ナーシングナウキャンペーンの公式ホームページを掲載する -(3) 看護協会と連携し、広報グッズ(ピンバッジ、ボールペン、ばんそうこう、クリアファイル、ハンカチ、ウエットティッシュ、ポストイット、うちわ、ポリエチレンバッグなど)などの効率的な活用を図る 3)-(1) 青年部を中心とした効果的なSNSの活用を図る
	1.看護職国会議員の選出・支援	1.看護職国会議員の確保 2.公職選挙法の順守	1)-(1) 4人の国会議員の名前と活動状況を周知する -(2) インターネットを活用して各議員の活動を周知し、知名度を上げる 2)-(1) 政治活動に係る法令順守の徹底を図るための研修を企画する -(2) 会員の信頼に応えられるコンプライアンスに基づいた活動を実施する
	2.看護政策の実現	1)主体的な政策実現力の強化 2)「現場の声」の把握と要望書の提出 3)看護政策実現に向けて看護協会と連携 4) 医療・看護・介護系関係団体と連携	1)-(1) 看護管理者・看護教育者研修を実施して連携を密にする -(2) 近畿ブロック協議会看護管理者等政策セミナーに参加して連携を密にする -(3) 県選出の国会議員、県議員の政策説明会・国政報告会に参加して連携を密にする 2)-(1) 研修会アンケートで「現場の声」を集約し要望書につなげる -(2) 看護職国会議員との交流で、直接現場の声を届ける -(3) 兵庫県議会議員「看護を支援する議員の会」のメンバーと連盟役員・支部長が連携して選挙区ごとに連携を密にする -(4) 看護現場の視察を通じ看護・医療・介護環境の理解を深める 3)-(1) 看護政策実現のため兵庫県看護協会理事、連盟役員との合同会議を開催する -(2) 看護政策実現のため兵庫県看護協会と連携して国・県・市に対して要望書を提出する -(3) 看護政策実現のため協会・連盟の会員による合同研修会を開催する 4)-(1) 医療系(助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)・介護系の団体との連携を図る
政策実現力の強化	3.「看護を支援する県会・市会議員・看護職地方議員」、行政等との連携	1)兵庫県選出の国会議員・地方議員(県会・市会)との連携強化 2)地方議会(県会・市会)・行政等との情報を交流 3)看護職地方議員との連携強化と支援	1)-(1) 看護連盟と兵庫県選出の国会議員・地方議員(県会・市会)との交流の場を持つ -(2) 兵庫県議会議員・自由民主党神戸市会議員団の「看護を支援する議員の会」のメンバーに看護政策の必要性の理解を図る -(3) 看護政策に理解を示す兵庫県議会議員・自由民主党神戸市会議員団を支援する選挙区別体制を強化する 2)-(1) 県・市議会、行政等に要望書を提出する -(2) 県・市行政の看護政策に関する情報を積極的に入手する -(3) 看護政策実現のために県・市議会、行政等へ働きかける 3)-(1) 地方議員として活躍している会員との連携を取る
	1.災害への対応	1)災害発生時の支援	1)-(1) 災害発生地へ支援する -(2) 被災地の現場の声を国会議員に伝える
	2.慶弔への対応	2)兵庫県看護連盟の規約に基づき対応	2)-(1) 看護連盟名誉会員・叙勲等受章者等への対応を行う -(2) 兵庫県看護連盟永年会員表彰者への対応を行う -(3) 物故者への対応を行う -(4) 慶弔等への対応を行う
会員の福祉の充実	3.諸問題への対応	3)政治活動上の諸問題に対応	3)-(1) 連盟会員の安全を優先し、諸般の疑問、問題には専門家を活用する -(2) 日本看護連盟や関係機関との連携を密にし、政治活動・選挙運動のための情報交換を行う -(3) 必要時、研修会を開催する



令和2年度 予算

自 令和2・4・1

至 令和3・3・31

単位：円

【収入の部】

項目	令和2年度予算案	備 考	2019年度決算額
会 費	21,115,000	正会員・特別会員@3000×7000名 賛助会員：看護職 3000×30名/ 一般 @500×50名	18,472,500
預金利子	1,000		37
助成金	19,000,000	還元金@500×会員数/本部主催各会議・ 研修会旅費助成/県主催研修会助成/事務助成 / その他	18,284,600
広告料	200,000		200,000
雑収入	0		0
前年度繰越金	705,720		2,409,195
総 計	41,021,720		39,366,332

【支出の部】

項目	令和2年度予算案	備 考	2019年度決算額
I 会議費	5,200,000		6,214,123
総会費	1,500,000	総会・要綱印刷・その他経費	1,775,393
代議員会費	1,000,000	代議員会・日本看護連盟総会代議員等出席経費	884,708
役員会費	2,500,000	役員会/支部長合同会議費	3,376,062
諸会議費	200,000	臨時会議・監査	177,960
II 事業費	24,400,000		21,972,846
組織活動費	15,300,000	日本看護連盟総会及び各種会議役員等出席経費/ O B ・ポリナビ 合同交流会/役員活動費等/ 新年互礼会/県議会議員との各種 会合/ 議員セミナー	14,381,053
機関紙発行費	1,500,000	機関紙「五弁の花」年2回・News Hyogo年5回	1,491,197
研修費	3,000,000		2,975,386
渉外費	300,000		295,663
支部助成金	4,300,000	@300×支部会員数 支部運営費 @100,000×支部数 支部活動助成	2,829,547
III 運営維持費	11,200,000		10,371,720
人件費	4,200,000		4,211,427
需給費	7,000,000	事務所借上料・新事務所移転費・維持費・印刷・事務用品・ その他	6,160,293
IV 予備費	221,720		101,923
総 計	41,021,720		38,660,612

受賞 おめでとうございます

自由民主党
総裁表彰 絹巻 敏子 様

自由民主党兵庫県支部連合会
優秀党員表彰 河野 麗子 様

兵庫県看護協会会長感謝状
去來川 節子 様

兵庫県看護連盟が新型コロナウイルスに対応した状況

新型コロナウイルス感染拡大に伴う要望書

令和2年2月27日の政府の基本方針を受けて、兵庫県看護連盟は兵庫県看護協会とともに以下の要望書を提出いたしました。

() 内は提出日

- 「新型コロナウイルス感染症対策」について
提出先 ・兵庫県新型コロナウイルス感染対策協議会（3月24日）
・兵庫県井戸知事、数本健康福祉部長（3月27日）
- 「新型コロナウイルス等に関する情報」の提供
提出先 ・自由民主党兵庫県支部連合会石川幹事長・藤本政務調査会長（4月9日）
- 「新型コロナウイルス感染症の拡大に対応するための医療機関に勤務する看護職員の処遇に対する措置」について
提出先 ・兵庫県議会「看護を支援する議員の会」原会長、黒川事務局長（4月23日）
・兵庫県 井戸知事、数本健康福祉部長（4月24日）
- 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用による看護職員等医療従事者に対する措置」について
提出先 ・兵庫県井戸知事、数本健康福祉部長、兵庫県議会「看護を支援する議員の会」原会長、黒川事務局長、自由民主党兵庫県支部連合会 石川幹事長・藤本政務調査会長、兵庫県議会自由民主党議員団 藤本幹事長・水田政務調査会長（5月21日）
- 「新型コロナウイルス感染症に対応する医療機関に勤務する看護職員等医療従事者に対する措置」について
提出先 ・神戸市長、神戸市小原健康局長、神戸市森下福祉局長、神戸市山崎健康局担当部長、自由民主党神戸市会議員団 看護を支援する会 安達団長（6月3日）
- 第二次補正予算における慰労金（5万円）の対応について
提出先 ・兵庫県井戸知事、数本健康福祉部長、兵庫県議会「看護を支援する議員の会」原会長、黒川事務局長、自由民主党兵庫県支部連合会 石川幹事長・藤本政務調査会長（7月8日）

医療資材（マスク・防護服・消毒剤等）を寄贈頂き病院や訪問看護ステーション・福祉施設等にお送りしました

1.令和2年3月27日（金）

マスク2,000枚が日本看護連盟より届きました。
早速、3月30日（月）、病院、透析施設の18施設に送付することができました。
マスク不足の真っただ中、現場からは10件以上のマスク不足に関する情報が兵庫県看護連盟に寄せられていました。
送付先の施設からはお礼と感謝の言葉がありました。

2.令和2年5月13日（水）

マスク1,000枚が兵庫県選出国議員から届きました。
5月18日（月）、30か所以上の訪問看護ステーションと病院にご送付することができました。

3.令和2年5月14日（木）

マスク10,500枚が神戸市議会議員「看護を支援する議員の会」の先生から寄贈されました。
5月18日（月）、訪問看護ステーション、病院の80か所に届けることができました。

4.令和2年6月1日（月）

マスク1,500枚 兵庫県歯科技工士会より寄付して頂きました。

5.令和2年6月11日（木）・16日（火）

アルコール消毒液20ℓ 8本 神戸市看護を支援する議員の会の先生より寄付して頂きました。

6.令和2年6月17日（金）

防護服（レインコート）500枚 垂水区連合婦人会より寄付して頂きました（ベトナム在住日本人男性より）。

7.令和2年6月18日（木）

マスク500枚 神戸市看護を支援する議員の会の先生より寄付して頂きました。

8.令和2年4月30日（木）

防護服120枚 阪神北・宝塚 猪俣支部長に知人の方から寄付して頂き、宝塚市内の病院へ配布しました。

9.令和2年5月15日（金）

西播支部（ツカザキ病院・赤姫支部・マリア支部）にそれぞれマスク500枚、
防護服500枚を県議会議員の紹介で大久保製作所より寄付して頂きました。

10.令和2年6月20日（土）

ヤングシーブスジェル（アルコール）120本、ヤングシーブスプレー（除菌スプレー）10本
西播 堀支部長へ知人の方より寄付して頂き、近隣の看護職に配布しました。

一般財団法人「DAGASHIで世界を笑顔にする会」から『駄菓子子のプレゼント』が届きました

全国の駄菓子メーカーで構成される、一般社団法人「DAGASHIで世界を笑顔にする会」代表理事・秋山秀幸様から、「新型コロナウイルスの最前線で頑張っておられる医療従事者の皆様へ」のメッセージとともに、駄菓子子2万個を、兵庫県看護協会・兵庫県看護連盟にプレゼントしていただきました。（5月13日）



詳細は兵庫県看護連盟のホームページをご覧ください。次回発行のNews Hyogoでもお知らせ致します。

新役員・支部長の紹介

副会長 清水 久美子

この度、副会長の任務を仰せつかりました。

正直、果たして私で務まるのか不安でいっぱいです。

東播支部の役員は長く経験しておりますが、会長・副会長・幹事長の皆様の指示のもとでの活動でするので責任の大きさが異なります。

淡路島という狭い地域での勤務経験しかなく、果たして副会長としての重責が担えるのか、阪神地区や神戸地区のような兵庫県内での中心地区からの選出が望ましいのではないかと、私より若くて適任者がおられる・・・など、様々な思いが不安を大きくしております。ですが、お引き受けした限り、看護職の多くの先輩方が本当に少しずつ積み上げてきて下さった連盟活動を、今度は私がこつこつと積み上げて、後輩たちに残せるように出来たらいいと考えるようになりました。

今回のコロナウイルスの脅威の中で、看護職の皆様方は本当に頑張られました。同じ看護職の私からも心から「ありがとう」と何度も何度も言わせて頂きたいです。

このような大変な現場で頑張っている方々のお役に立てるように、微力ではございますが、皆様のご協力をいただきながら副会長として取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



阪神北幹事 角谷 智子

COVID-19の若い世代の感染者数が増加しており第2波への不安が日々高まっています。医療現場では、特に看護職が頑張っていますが、看護職の体制整備や健康管理の課題がたくさんあります。

また、高齢者人口の増加から2025年・2050年に向けた地域包括ケアの対応についても、さらなる看護職の活躍が期待されています。そのためには、看護職が安心して働き続けられる職場環境の整備が必要であり、現場の課題や問題点を国政に届けることが必要です。組織の代表である4人の看護職議員に、現場の現状・問題を届けて職場環境の改善や体制整備を実現していく必要があります。微力ながら支部活動の支援を行っていきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



神戸東部幹事 齊野 尚美

この度、神戸東部支部幹事を務めさせていただくことになりました。

以前阪神南支部で幹事を務めさせていただいていました。組織が変われば取り組む課題も変わります。神戸東部支部の現状をしっかりと把握し、課題解決に向けて取り組みたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症の拡大、まん延の長期化により、医療崩壊の懸念また現場の医療従事者の疲弊が高まっています。まだまだ看護職の働く環境は過酷であり、働き続けられる環境とは言えないのが現状です。看護師が元気に働き続けるためには、政治の力が不可欠です。看護職が一致団結して、国政に看護職を送り続けられるように取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



東播幹事・支部長兼任 船越 純子

このたび、清水幹事の後任を身の引き締まる思いで引き継ぎました。

平成19年（淡路支部）発足にあたり、不安、緊張の中、支部長の任務を受けました。小さな支部でしたが、多くの人との出会いに支えられ、助けられながら活動ができました。

また、その過程での気付き、学びも多く、感謝、そして楽しく貴重な時を過ごしました。

この思いは、これからの活動にも大切にしていきたいと思っています。

昨今の状況下、連盟活動も制限されますが、多くの先輩・仲間たちが築いてきた看護連盟東播地区の歩みを振り返り、目標達成に少しでも大きく繋いでいきたいと思っています。

各支部長・会員みなで「今年の目標」達成を目指します。

東播地区は、地理的な問題もありますが、新しい仲間を増やし、組織強化・元気な東播地区づくりへの役割を果たしていきたいと思っています。





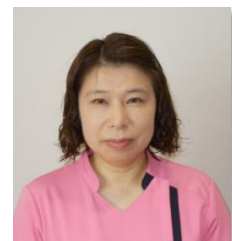
阪神南・兵庫医大支部長 溝渕 幸美

この度、兵庫医大支部支部長を務めさせていただくことになりました。
世界中を新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、日本の医療体制にも大きな変化をもたらせています。この激動している医療現場を守り、医療崩壊をくい止めなければなりません。今こそ看護職全体の団結が必要です。
そのためは、一人でも多くの看護連盟会員を増員し、国民の健康と福祉の向上のため、看護制度改革と労働条件の改善のために活動しなければなりません。新支部長となり、看護連盟の役割を改めて認識し、支部長としての役割が遂行できるよう努めてまいります。
兵庫医大支部には、これからの看護職を担ってくれる若い会員が大勢います。これからの看護職の未来がとても明るく、やりがいのある職業となるよう、私自身も連携活動を明るく、楽しく取り組みます。



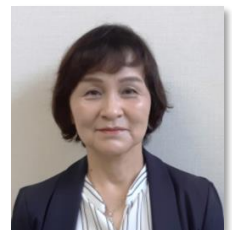
東播・東播西部支部長 牛尾 麻紀

この度、東播地区、東播西部支部長を務めさせて頂くことになりました。
長年、看護連盟の会員ではありましたが、看護連盟の活動については初心者です。今は不安な気持ちで一杯ですが、一から勉強させて頂きたいと思っております。
看護職ひとり一人が看護連盟の活動に興味を示し、理解して頂き参加する人を増やしていけるよう活動を行っていきたく思っております。また、私たちが安心して安全に医療現場で働き続けられるよう労働環境や職場環境を整え、病院に勤務する看護職だけでなく、地域で働く看護職の声を届けるという役割も担っていきたく思っております。
兵庫県看護連盟会長、副会長を始め、幹事、支部長の方々のご指導、ご支援を賜りながら、看護連盟の活動を盛り上げていきたくと考えております。精一杯務めさせて頂きますので、何卒よろしくお願いいたします。



北播支部長 丸岡 洋子

この度、北播支部の支部長を務めさせていただくことになりました。支部長としての責務を果たすことができるか不安ではありますが、チームワークの良さをモットーとする支部役員の皆様の力を借り、また諸先輩方のご指導を賜りながら精一杯努めて参ります。
新型コロナウイルスに毅然と立ち向かう看護職の姿に、社会からの関心が高まっている中、国政におられる私たちの代表が看護職を守るためにどのように声を挙げ、どのような施策が生まれたか等々、現実の実践活動における連盟の意義を伝えながら、看護連盟への関心を高め、仲間を増やしていきたいと思っております。兵庫県看護連盟の打ち出された方針をしっかりと支部で展開していくこと、さらには北播における看護職が抱える問題やニーズに向き合い、看護連盟としてできることを模索しながら、小さな一歩を出し続けていきたくと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



西播支部長 中野 美幸

この度、西播支部長を務めさせていただくことになりました。
これまでは会員として、支部役員として連盟活動に参加させて頂いておりましたが、今回から支部長として活動させて頂けます。私自身、何をどう行動していけばいいのか全く分かっていないことを痛感しています。
西播支部は連盟会員数を増やすことを目標に、幹事・前支部長が、各施設訪問を行い連盟活動の趣旨を説明し、理解して頂けるように活動してこられました。そして、地区の議員の方々との交流会にも積極的に参加されていました。私自身どこまで前任者の趣旨を受け継ぎ、行動していけるか大変不安ではありますが、支部役員の方々の協力を得ながら、目標達成できるよう努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。



西播・赤姫支部長 圓田 友美

この度、支部長を務めさせていただくことになりました。
私自身は、看護連盟の会員になり、研修会や総会に参加することで看護連盟の活動の理解が確実に深まり、活動の重要性を理解できました。看護連盟からの情報提供や研修参加の働きかけを行い、皆様の関心と理解を深められるように働きかけをします。看護職が元気に働き続けられる職場環境の改善と看護の未来のために皆様と足並みを揃えて活動していきます。
看護連盟は、看護協会の提言する看護政策の実現のために看護職の代表を国政に送ります。看護の現場を理解する人材を国政に送らなければ、看護職に対する労働環境が整備されません。
看護連盟のスローガンである「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」を実現に向け、諸先輩方にご指導いただきながら実現に向け努めてまいります。よろしくお願いいたします。



日本看護連盟のスローガンが新しくなりました

「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」

日本看護連盟では、創立60周年を機にスローガンを一新しました。
会員の皆さまから寄せいただいた案をもとに作られたものです。

〔コンセプト〕

看護職が抱えるさまざまな問題の中には、
政治的手段によってしか解決できないことが大いにあります。
問題の本質を探るには、まず看護の現場の声を聞くことが大切です。
日本看護連盟が一丸となって、その声を政治に届けることこそが、
看護の未来の担い手たちが誇りと希望を持って働ける現場を作る。
そして看護の明るい未来が広がっていくイメージを表現しました。



新たなポスターも2種類
作成されました！

職場などで見かけたら、
ちょっと立ち止まって
ご覧頂けると嬉しいです♪



届けよう看護の未来へ

記録や書類が多すぎる！

自分に合った働き方ができないかな？

看護士の給料ってなぜ上がらない？

ゆとりのある生活をしたい

たまにはロングバカンスがほしい！

自信をもって現場で働きたい！

介護・子育てしながら安心して仕事したい

いくつになっても働き続けたい！

日本看護連盟は看護が抱える問題を本質から探り、政治を動かすよりよい社会をつくります

目指すのは看護の力で豊かな社会そのために必要なことは何なのか？

答えはいつも、現場にありますあなたの声が力になります心寄りついに！届けよう

明るい看護の未来のために明るい日本の未来のために

日本看護連盟
JAPANESE NURSES ASSOCIATION

安心して働けるように「政治の力は頼もしい」

子育てしながら安心して仕事したい

記録・書類が多すぎてベッドサイドに行けない

元気に長く働き続けたい

代表議員に国会でガンガン訴えてもらう

HAPPY NURSE

みんながハッピーナースになれる！

日本看護連盟の新しいスローガンです。
**届けよう看護の声を！
私たちの未来へ**

日本看護連盟
全国でつながる「アンフィニ」
<https://www.nnfp.jp>

QRコード

日本看護連盟

日本看護連盟青年部活性化委員会の活動

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症が今もなお拡大を続ける中で、青年部の活動もまた、大きな被害を受けました。委員会の開催はできなくなり、今はZOOMを用いてオンラインで運営しています。

今般の感染症に伴い、私たちは日々、医療や介護の現場を守るべく強い使命感を持ち、看護職として務めています。危険と隣り合わせていることや、つらい事も多い中でしたが、そんな中でも喜びを感じる出来事がたくさんありました。それは、医療や介護の現場を守る私たちに贈られた、多くの支援や感謝の言葉です。

そこで、日本看護連盟青年部活性化委員会ではみなさまに感謝に答えるプロジェクトを始動し「#ありがとうにありがとう」のメッセージを配信しました。QRコードを添付いたしますので、是非ご覧ください。

日本看護連盟青年部活性化委員会 委員
兵庫県看護連盟ポリナビHyogo青年部 委員長 岡山 堯憲



#ありがとうにありがとう メッセージ

私たちは看護師です。
患者さんを救いたい、生きる希望に寄り添いたい。
しかし、新型コロナウイルスは、
私たちの前に大きく立ちはだかっています。
大切な人を亡くした人もいます。
今まさにこの瞬間、病と闘う人もたくさんいます。
大切な人の最期に立ち会えない、面会もできない。
そんなご家族の想いも、痛いほど伝わりました。
そして、私たちもまた、自分自身や家族を危険に晒してしまうかもしれない。
そうした不安をまだまだ毎日抱えています。
それでも、私たちには心の支えとなるものがありました。
外出自粛や学校の休校、手洗い、マスクにソーシャル
ディスタンス。
みなさんの多くの努力が、実を結び始めています。
医療関係者への感謝を、光に灯した「Light It Blue」、
力強い拍手で、背中を押してくれる「Friday Ovation」。

大変なのは私たちだけではないのに、とても温かい、
みなさんからの支えを感じました。
私たちは孤独じゃない
物資はまだ足りなくても、みなさんの感謝の気持ち
が私たちにはいっぱい届いています。
本当にありがとう
だから、私たちは負けない。
現実から目を背けず、この困難に向き合います。
私たち医療関係者にできること。
医療の最前線に立ち向かうこと。
決して希望を見失わず、患者さんや利用者さんの支えになる
こと。
明るい未来を、生活を、取り戻すことを私たちは諦めない。
私たちなら、乗り越えられます。
さあ、ともに歩もう。
ありがとうにありがとう

#ありがとうにありがとう
Youtube動画➡



入会のご案内

現場で活躍する看護職一人ひとりが主役です。ベッドサイドからの声を国政に反映しましょう！



～2020年（令和元年度）の入会手続き受付中～（入会期間:2020年4月1日～2021年3月31日）

連盟会員	■ 正会員 会費 8,000円 （年間） （日本看護連盟会費5,000円 県会費3,000円） ・公益社団法人日本看護協会会員の方	賛助会員	■ 看護職賛助会員（看護職の方） 会費 3,000円 （県会費のみ・年間）
	■ 特別会員 会費 8,000円 （年間） （日本看護連盟会費5,000円 県会費3,000円） ・正会員の経歴を有し、未就業で、公益社団法人日本看護協会会員ではないが、日本看護連盟の活動にご協力・ご支援頂ける方。		■ 一般賛助会員（家族、知人等の一般の方） 会費 500円 （年間） ・看護連盟活動に賛同して頂けるのであればどなたでも入会して頂けます。ご家族、ご友人にも広くお呼びかけ下さい。

学生会員	会費 無料 ・保健師・助産師・看護師又は准看護師の資格を得るために就学している看護学生で、看護連盟の主旨に賛同いただける方を対象としています。 ご入会いただきました学生会員の方には、広報誌をお届けいたします。		学生会員 募集中！
------	---	--	--------------

入会は随時受付けております。入会につきましては、兵庫県看護連盟までお気軽にお問い合わせ下さい。

EDEL

純
pure
日本製
Japanese product

かたくんに、ひたひたに、誇りを持って
東洋羽毛は、精毛から精製、仕上げの
すべての工程において国内自社工場の
「日本製」であることを守り続けます。

TUK 東洋羽毛関西販売株式会社 神戸営業所 ☎ 0120 - 360420

東洋羽毛グッズ

不織布
キッチンペーパー

編集後記

令和2年の総会は新型コロナウイルスの影響を受け異例づくめで開催しました。今後の連盟活動は様々な行事や活動が制限されることと思いますが、会員の皆様おひとりおひとりへ「連盟活動の可視化」ができるようタイムリーに情報を届けていきます。

2020年夏号は、ひまわりの花をイラストに引用しました。新型コロナウイルスで医療現場は不安と激務で疲弊している状況だと思いますが、ひまわりの花【英語名：SUN FLOWER(太陽の花)】のようにいかなる困難、苦境の時でも元気で明るく前向きに過ごして頂きたいと思えます。

まだまだ看護の現場は厳しい状況に置かれていますが、新しい生活スタイルを工夫しながら自身の健康に留意して下さい。
 （岡山・岡光・山本・竹中・桐月）